

所属名	ひまわりの丘	所属長名	三宅 徳重	印
主目標				
<ul style="list-style-type: none"> ・高齢の障がい者への安心・安全な暮らしの環境づくりと、豊かで楽しい充実した生活支援を提供する。 				
重点事業				
<ul style="list-style-type: none"> ① 利用者の個性や特性、健康状態を把握し、楽しく生き甲斐のある充実した日常生活がおくれるよう職員が全力で支援する。 ② サービス等利用計画と個別支援計画に基づき、高齢化・障がいの重度化、障がい特性等に応じたきめ細かい支援と、より専門的なサービスをめざす。 ③ 利用者が健康で豊かな自立した生活ができるように、家族や医療機関、行政等の関係機関と密接に連携し、支援体制の強化を図る。 ④ 地域で暮らす障がい者を支援するため、第三学園、地域生活支援センターとも連携し、生活介護、短期入所サービスにおいて積極的な受け入れと施設機能の提供を行う。 				
【企画経営担当】				
チーム目標（重点事業①②③④）				
<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度、報酬改定による収入支出の検証 <ul style="list-style-type: none"> ①大規模減算有無選択 ②常勤看護職員配置等加算 ③予算執行の把握と改善策の提案 ④いきいき棟・すまいる棟建設工事、備品、固定資産の進捗確認他 ・令和4年度、丘全体の収支予測 <ul style="list-style-type: none"> ①報酬改定の検証 ②令和4年度、第三学園解体工事の影響（当初予算）他 				
【いこいエリア、なごみエリア担当】				
チーム目標（重点事業①②）				
<p>「住む機能」と「リハビリ機能」をいかに組み合わせるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎月、入居者が住まいの場だと感じてもらう研修、年長者として遇する言葉づかいそして動きなど専門性を高めるための人材育成をする。 ・毎月、施設内の必須研修である①虐待防止、②リスクマネジメント、③感染症、④救急救命、⑤個別支援計画、⑥防犯訓練、⑦新任転任研修のほか、利用者のニーズに即したタイムリーな研修への参加も実施し、その後は園内にて復命研修を開催し、職員全体の専門性の向上を図る。 ・高齢の知的障害者に対して、生活リハビリ（作業療法士支援計画）・福祉用具等の研修 				

を図る。

- ・毎月、救急救命講習会、リスクマネジメント（食事・入浴・投薬）の研修を図る。
- ・看護師資格を所持する職員による効果的な排泄支援、感染症、怪我のリスク軽減研修を図り支援体制の強化を図る。

チーム目標（重点事業③）

- ・高齢の知的障害者施設ではあるが看取り機能がないため、病院（地域連携室）と連携を密にして、進路を探る。
- ・高齢の家族が多く、今後成年後見制度を活用していく。

チーム目標（重点事業④）

- ・地域で生活している障がい者の短期入所の受け入れ（緊急時加算含）について、利用率の目標を設定（30%）し、受け入れ体制を強める。